

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 25 年度第 5 回 FD 情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：平成 26 年 2 月 13 日(木) 19:00 から 21:00 まで
- II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会、会議室
- III. 参加者：高橋担当理事、田宮委員長、竹内委員、及川委員、家本委員、朽尾委員 (Skype)
事務局：井端事務局長、野本 (記)

- IV. 検討事項
 1. 全体会の検討について
 - ・ 全体会は、基調講演、2 件の事例紹介とイントロダクションとし、MOOC の説明は既にジャーナルの配布がされていることで当初説明時間 10 分を置いていたが、時間調整用として説明は取り止めることにした。
 - ・ イントロダクションでは、国の動向と予算関連の情報を入れることにした。
 2. 各コース内容の検討について
 - ・ LMS コースと授業マネジメントコースの最初の説明部分は合同で実施し、時間は 1 時間程度の設定とする。
 - ・ マネジメントは、アクティブラーニングの授業のイメージを出さないと参加者はつかみにくいのではないかと懸念される。ただし、例をあげると、それにひっぱられてしまうことが懸念される。アクティブラーニングとして、最初の方に一例をあげてから広がりを受けられないか。
 - ・ 暗記型の座学との違いでは、学生グループで対話をさせること。
 - ・ 目的の対象が、知識か、スキルベースか、問題解決にもっていくのかで異なる。
 - ・ 例えば、座学の例として、PBL の例としてそれからスタートさせてはどうか。
 - ・ 知識修得型授業をアクティブラーニングにするにはどのようにしたら良いか、ディスカッション入れて、事前事後学修も入れる形ではどうか
 - ・ LMS コースは、例えば座学であっても主体的に学ぶ工夫がアクティブラーニングとなると考える。
 - ・ 例題に失敗事例を含めてヒントから考えていただく。2 日目には LMS のテクニックのもの、タブレット利用のしかたやソフトの例を紹介を考えている。LMS では学生の学修状況を把握すること。
 - ・

- V. 今後のスケジュール
 - ・ 講習会用の参加者資料について委員会の意見を反映させて修正をかけることにした。FD のための情報技術研究講習会は、2 月の 26,27,28 日に大阪経済大学で開催する。